

2018年7月31日『人間中心のAI社会原則検討会議』

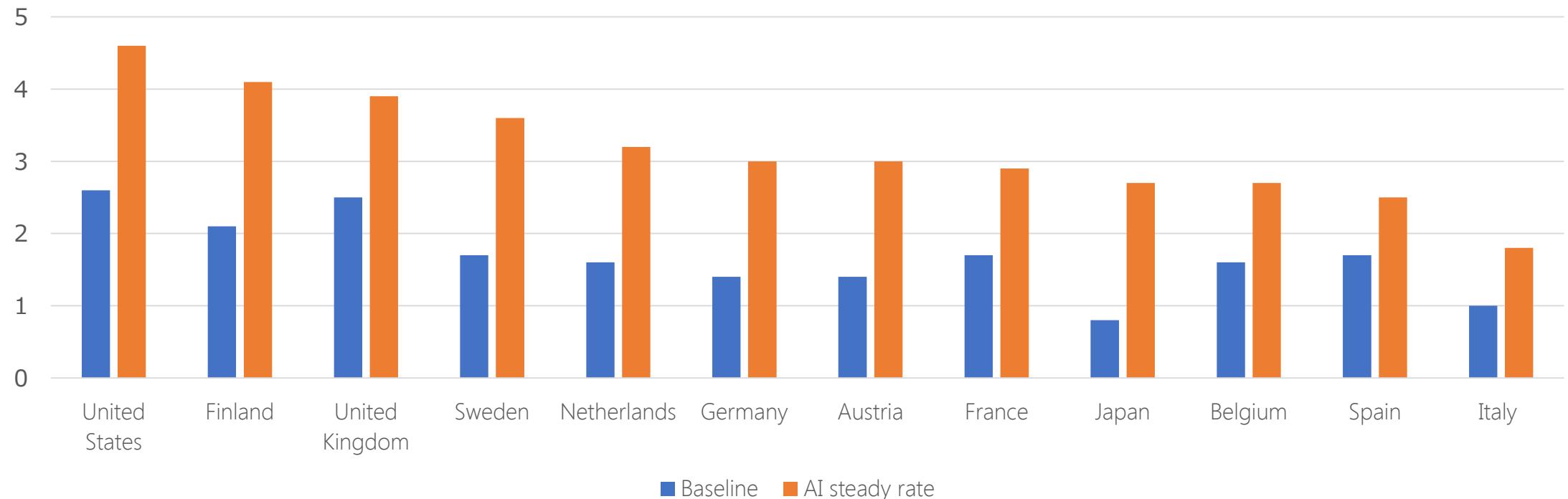
保証できるAIの実現のために

日本マイクロソフト株式会社



AIによる経済への影響

Value creation to GDP growth from AI



コンピューターが**理解**する世界

知覚



ビジョン



音声



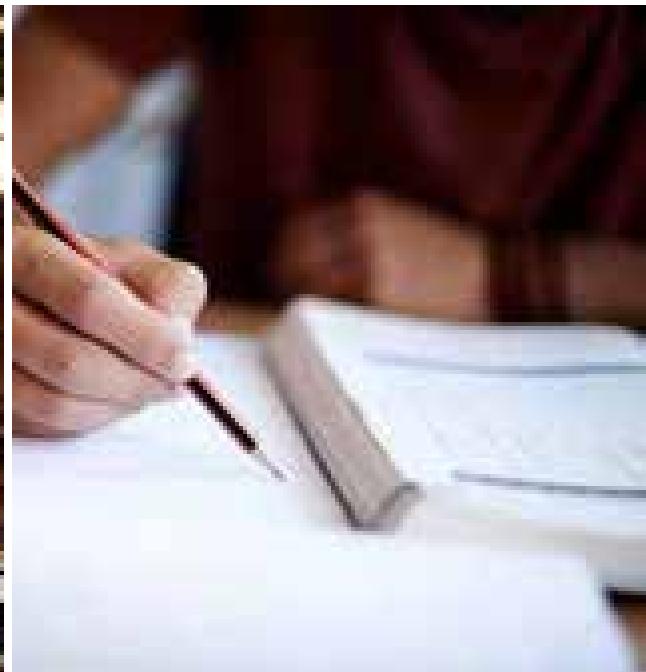
言語



理解



知識



AI の 可能性



教育



医療



輸送



農業



I think it's a young girl throwing

マイクロソフトのビジョン：
人の創造性を加速する
AIのデザイン



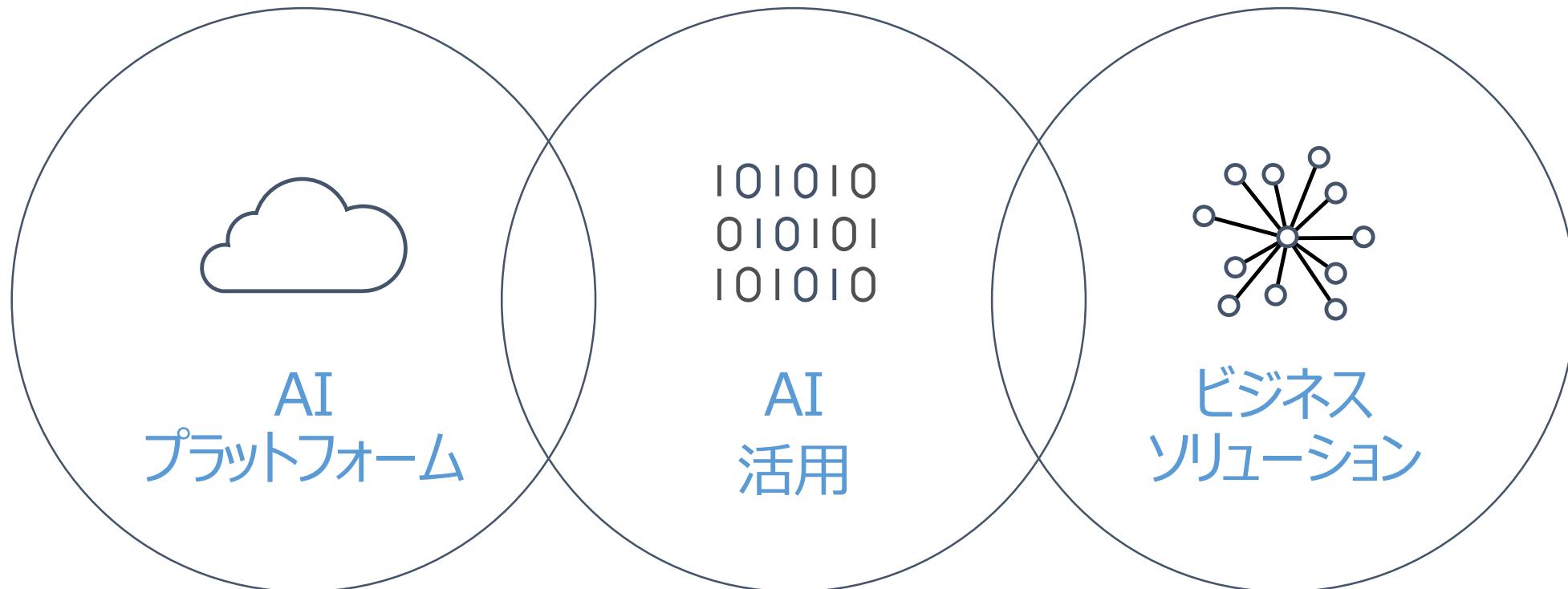
マイクロソフトの目的: 誰もが活用可能なAI



私たちはすべての人とすべての機関をエンパワーすることに力を注いでいる... 差し迫った社会と経済の問題を解決するため.

-サティヤ Nadella, CEO, マイクロソフト

マイクロソフトと AI



原則、方針および法律

Responsible AI



信頼されるAIのために



公平性



信頼性
& セーフティ



プライバシーと
セキュリティ



インクルーシブ



透明性



責任

公平性

バイアスの導入、影響への理解

多様、且つ才能あるAI従事者の確保

バイアスを検知、排除するための分析技術の開発

人によるレビューとドメイン専門知識

The New York Times *Facial Recognition Is Accurate, if You're a White Guy*

By STEVE Lohr FEB. 9, 2018



Gender was misidentified in up to 8 percent of lighter-skinned males in a set of 200 photos.



Gender was misidentified in up to 7 percent of lighter-skinned females in a set of 200 photos.

Gender was misidentified in 25 percent of darker-skinned females in a set of 271 photos.

信頼性と安全性

トレーニング データの評価

広範囲にわたる検証 (および常にユーザー フィードバックを得るための仕組み)

継続的なパフォーマンス モニタリング

悪意ある攻撃を含む予期しない状況を想定 したデザイン

常に人が介在する仕組み



プライバシーとセキュリティ

既存のプライバシーに関する法律 (例: 改正個人情報保護法) の適用

データ収集、使用、および管理に関する透明性を担保することにより、データの選択を可能に

悪意ある利用からの保護を前提としたシステム

プライバシーおよびセキュリティの為の匿名化、非識別化技術の活用



インクルーシブ

潜在的なバイアスによる意図しない排除
を防ぐインクルーシブデザイン

障がいを持つ人たちの可能性の最大化

信頼性の構築

IQだけでなく、EQ



透明性

どのように判断されたかを理解可能に

包括的な情報の提供

潜在的なバイアス、エラー、そして意図しない結果への意識を高める



責任

人が**責任**を負うシステム運用

システムのデザインにおける**規範**の継続的な監視

内部監査と役割



AI とこれからの仕事



働き方の変革

オンデマンド経済

いつでも、どこでも

仕事の在り方、働き方の変化



Virtual space designer



Biohacker



Trainer for autonomous cars



IoT data analyst

PAI Mission

開発と共有のベストプラクティス

AIへの理解を促進

議論のためのオープンプラットフォームを提供

社会的に有益なAI活用



倫理的枠組みの検討

広範な展開そして継続的なイノベーションのために:

- マルチステークホルダーによる対話
- 信頼できる人間中心の AI のための実用的な原則
- ベストプラクティスの共有
- 研究 & 開発投資
- データ の可用性
- スキル トレーニング



より確かなAIによる エンパワーメント





©2013マイクロソフトコーポレーション。すべての権利予約。マイクロソフト、windows、windows Vista およびその他の製品名は、米国および/またはその他の国の登録商標および/または商標である場合があります。
本書は情報提供のみを目的としており、このプレゼンテーションの日付時点でのマイクロソフトコーポレーションの現在の見解を表しています。マイクロソフトは、変化する市場状況に対応する必要があるため、マイクロソフトの一部に対するコミットメントであると解釈すべきではなく、マイクロソフトはこのプレゼンテーションの日付以降に提供された情報の正確性を保証することはできません。マイクロソフトは、このプレゼンテーションの情報に関して、明示的、黙示的、または法定の保証を行いません。